

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	46
--------	----

事業区分	行政事務	事務事業評価の履歴				有
事務事業名	男女共同参画事業推進					
予算科目	2 款 1 項 1 目					
予算事業名	男女共同参画事業推進					
総合計画での位置づけ	互いに認め合うまちをつくる					
担当課	総務課	担当課長	実渕 孝則			
事業担当者	中川 美智子		一次評価者	亀井 玲子		
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	男女共同参画社会基本法					
事業の対象	全ての町民					
事業の目的	男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、ともに責任を担うべき男女共同参画社会を形成すること。					
実施期間	開始年度	平成 24 年度から				
	終了年度	平成 年度まで				
事業の内容	男女共同参画社会を形成するために、男女の人権の尊重、また、一人一人の能力や個性を社会に活かすことができるよう基本計画を策定し、計画にそって意識啓発、環境整備に取り組む。					
目的達成の指標	地方自治法第202条の3に基づく審議会委員の女性委員の割合					
	区分年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31年度
	目標	%	40	40	40	40
実績	%	26.6	31.3			
指標設定の考え方	「男女共同参画社会」を形成するためには、あらゆる社会の形成に必要な事項を決定する審議会への女性の参加が必要不可欠である。そのため、審議会等委員への女性の参画率を指標とした。					
事業遂行時懸案事項等	審議会へ参画できるような女性を育てることも必要である。					
事業実施時懸案事項対応等	審議会等を所管している課に、女性の登用をお願いしている。また、基本計画を策定し、全庁あげて登用を図ることを進めていく。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 546 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度予算	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算
事務量	① 人工数	0.08	0.15	0.15
	② 人件費単価	7,289	7,381	7,350
	③ 補助事業人件費			
	人件費(①×②-③)	583	1,107	1,102
事業費	直接事業費	0	3,705	0
	人件費	583	1,107	1,102
	合 計	583	4,812	1,102
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	583	4,812	1,102
合 計	583	4,812	1,102	

事業費計画

(千円)

区分/年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目 標	0	3,705	0	0	0
実 績	0	2,975			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
広報に掲載した回数	回	3	3	4	4
		1	1		
男女共同参画基本計画策定について	月	—	年度末まで		
		—	3月		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 458 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度決算	29 年度予算	29 年度決算	
事務量	① 人工数	0.08	0.15	0.15
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,129
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	541	1,107	1,069
事業費	直接事業費	0	3,705	2,975
	人件費	541	1,107	1,069
	合 計	541	4,812	4,044
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	541	4,812	4,044
合 計	541	4,812	4,044	

実施備忘録

自己評価	評価者	中川 美智子
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	2	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	B
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 現状のまま維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

・29年1月に住民意識調査を実施したが、まだまだ固定的性別役割分担意識が残っているところが見受けられ、それに対する変革を望む声もあったため、必要な施策であると認識している。
 ・男女の人権の啓発に関わることなので、町が実施し、民間企業や住民の方々と協力して、この事業を進めていくことが重要だと捉えている。
 ・計画策定にあたっては住民意識調査を実施し、また、策定委員には住民の方になっていただき、貴重なご意見等をいただくことができた。すなわち、住民の方の声によってできた計画だと捉えているため、計画に沿って今後は事業を展開していくことが重要であると捉えているため上記の評価とした。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

・29年度は基本計画を住民の皆さまをはじめ、策定委員の方々の協力により策定することができた。今後は、この基本計画にそって事業を展開することが求められている。
 ・目標は、男女共同参画社会の実現なので、各施策の担当課と協力して一歩ずつでも男女共同参画社会の実現に取り組めたら、と考える。そのためには、全職員が男女共同参画の視点をもって、日々の業務にあたることを徹底させることが重要である。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	亀井 玲子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了

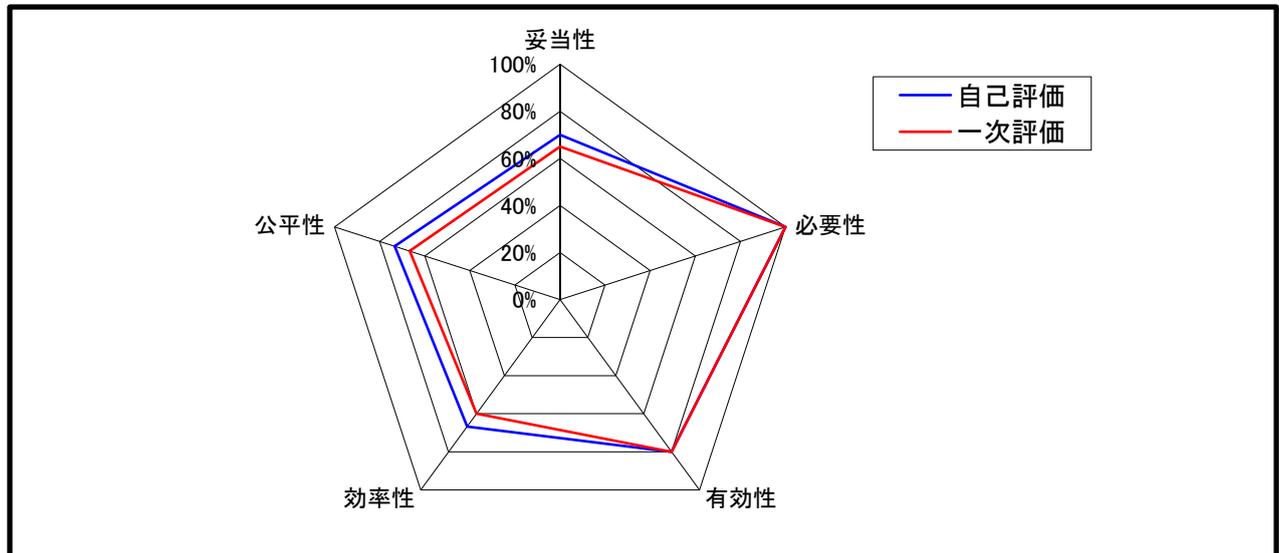


見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

平成29年度に久山町男女共同参画基本計画を策定した。平成30年度から平成34年度の5年間の基本計画であり、今後庁舎内で連携を取って計画を遂行していくこととなる。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	実渕 孝則
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

各課との連携を図りながら継続して実施していく。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
 月 日
 までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
 月 日
 開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	男女共同参画事業に係る啓発の見直しを行う。 目標達成指標の審議会等への登用率については、実情にあわせ段階を経て目標値を設定することとする。(平成30年度: 30%、平成31年度:32%)
内容	基本計画について各施策の担当課にヒアリングを実施し、施策の内容等を確認。結果を課長会を活用し、実施状況の把握や連携を図る。 啓発の見直しについては、広報への啓發文掲載のシリーズ化や、町民図書館と協議し、関連書籍の配架や紹介を検討する。 また、県が実施している男女共同参画に関する研修会等のHPへの掲載をし、当町でも勉強会や教室、研修の開催を検討する。

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	A
----	---

外部評価委員の意見

目標達成指標となっている審議会等への女性登用比率は現実的にすぐに数字を上げるのは難しいと考える。比率を上げることよりも、今は昨年度策定された男女共同参画基本計画を基に、事業を計画的に進めていくことが求められる。

また、町民に対する啓蒙の手段はもっと考える必要があると思われる。他自治体では、研修・勉強会の実施、講師の派遣、啓発DVD・書籍の貸出等も行われているようなので、参考にされたい。

経営者会議

経営者評価者	町長
--------	----

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	A
----	---

経営者会議の評価

審議会委員の女性の割合を上げるだけでは、男女共同参画の推進という意味では限界がある。現在地域の役員等はほとんどが男性であるが、もっと女性が参加しやすい環境整備を行うことで、地域全体の男女共同参画に繋がると考える。